



【在学生対象】体験型学内ボランティアイベント

「防災備蓄物資を実際に使用して災害に備えよう！」

本学は文京区から「妊産婦・乳児救護所」に指定されています。
発災時に学内にいる可能性のある本学学生の皆さんに、どのような備蓄物資があるのかを知っていただくだけでなく、実際にそれらを使用して体験してもらおうというイベントです！
地震が起きたときにキャンパスはどうかについて、救護所についても解説します。
ぜひ、楽しみながら体験し学んでいただければと思います。

【日時】 2026年7月31日（金）10:00～12:00

【場所】 目白キャンパス 新泉山館大会議室

【講師】 建築デザイン学科 教授 平田 京子/ 総務部総務課 担当職員

【内容】

- 1) オリエンテーション 大地震が起きたときにキャンパスにいたらどうなる？
妊産婦・乳児救護所ってどんなところ？
- 2) 妊産婦・乳児救護所の備蓄物資見学
- 3) 防災備蓄品を使った各種体験（※内容は一部変更の場合があります）
 - ①妊産婦用テント設置
 - ②妊産婦用ベッド設置
 - ③妊産婦用ベビーベッド設置
 - ④簡易発電機の発電
 - ⑤妊産婦用ランタン設置
 - ⑥大学用備蓄食料の配布

（昨年度の様子）

